

駒の子短歌

No.64 令和3年2月17日(水) 佐久市立望月小学校

始業前、4年生の子どもたちがなわとびをして遊んでいました。

「5人跳び」に挑戦し、幾度も失敗を繰り返しながらも、挑戦し続ける嬉しさを感じているように思いました。それは、一緒に挑戦する仲間、見ていてくれる仲間がいるからではないかとも思いました。

地域でなくなったと言われる「3つの間＝時間、空間、仲間」を保障できることが、学校のよさでもあります。



しっぱい 失敗を く 繰り返しながらも ちょうせん 挑戦を

つづ 続けるうれしさ なかま 仲間とともに